

9月7日～13日 飛生芸術祭2020開催



情報ノート

今年も飛生芸術祭2020「僕らは同じ夢を見る」を開催します。メイン会場である飛生アートコミュニティー（旧飛生小学校）では、旧校舎と森を舞台とした展示作品の鑑賞や散策などが楽しめます。新作以外にも常設作品もあり、ゆっくり時間を過ごすことができます。オフィシャルグッズなどの物販も毎年人気です。メイン会場以外にも、町内でさまざまなプログラムを開催予定です。

- 「シルキオ・プロジェクト Capter 3」(9月11日(金)～22日(火)、会場：空きテナント創作一心跡地)、アーティスト：相川みつぐさん / 大西洋さん / 森迫暁夫さん→土地が持つストーリーを平面作品へ立ち上げるプロジェクト
 - 「シヌイエから見るアイヌの生活展」(同、同、アーティスト・マユンキキさん / 池田宏さん) →写真展とトークを予定
 - 「白老夜話 ～The Shiraoian Nights」(9月12日(土)、オンライン配信) →劇作家・渡辺たけしさんが町内での取材を基に制作、朗読と音楽で上演する朗読音楽劇
 - 「街の朝」(9月13日(日)、しらおい創造空間「蔵」) →OrganWorks振り付け家・平原慎太郎さんが地域住民に聞き取りしたコンテンポラリーダンス作品を発表する一ほか。*
- ※入場料はメイン会場は無料(ドネーション制) ※新型コロナの関係で本年度は入場者数を管理するため、駐車券(300円、ローソンチケット・Lコード11392))を購入していただくことにしました。

文化・芸術の秋

問い合わせは栗栖さん ☎090-2816-4505

ウイマム文化芸術プロジェクト2020

「アースダイブ 歩く白老」 アイヌ語地名から探る土地の記憶

日時 10月3日(土) 町内エリア(詳細は後日決定)
参加費 1500円/定員 15名程度
詳細 ウイマム文化芸術プロジェクト
栗栖 ☎090-2816-4505

ナガツキノ市はじまり@おおまち

独自の世界観で人気を博す雑貨、飲食、音楽、創作体験など町内外の出店者・表現者が集います。
日時 9月21日(月) 15時～20時
9月22日(火) 9時30分～15時
会場 haku hostel + café bar敷地内
内容 マーケット(無農薬野菜、フード、焼き菓子、コーヒーなどドリンク、雑貨など)、ワークショップ体験など
入場 無料

第55回白老町文化祭

今年の文化祭は新型コロナ感染防止のため、開催期間を例年の3日間から2日間とし、ステージの合同発表は中止、作品の展示だけの開催としました。なお、今後の感染拡大の状況によっては、開催を中止する場合があります。

◆総合展示 10月31日(土)～11月1日(日) 9時～17時(最終日は15時まで) ◆会場 白老コミセン

展示部門作品募集

●応募資格 町内に居住または文化活動の拠点があり、会場の設営や後片付けに協力していただける方。

- 【書道部門】 創作、臨書、仮名、篆刻 ※サイズは全紙以内
- 【絵画部門】 油絵、水彩、日本画、水墨画、版画、彫塑
- 【写真部門】 四つ切り以上のモノクロ、カラー
- 【工芸部門】 陶芸、木彫、押し花、ちぎり絵、手芸、藤芸、革工芸、紙工芸、盆栽など
- 【華道部門】 生花、立花、自由花

●締め切り 9月18日(金)

●申し込み・問い合わせ 町文化団体連絡協議会 日野戸 ☎090-5951-0870
町教育委員会 生涯学習課 ☎85-2020

〈文化祭関連行事予定〉

- 第53回白美展
9月15日(火)～20日(日)
- 第37回北栽会盆栽展
10月8日(木)、9日(金)